

石炭関係原爆殉難者慰霊碑

〔地図番号49〕

建立年月日 1957（昭和32）年8月6日	
建立者 全国の石炭関係業者	
制作者 花見江南	
形状 高さ1.2mの台石、蓮台の上に1.5mの石地蔵 <small>あしがらやま</small> が立っている。（石は相州足柄山の <small>ほんこまついし</small> 本小松石）	
建立の目的 石炭統制関係会社職員の犠牲者の冥福を祈るため。	
碑文 「為原爆 殉難者 慰霊」	
特記事項 <ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="193 1131 1410 1274"> 1 石炭統制関係会社 日本石炭株式会社、中国石炭配給統制株式会社、西日本石炭輸送株式会社が同じ建物に入っていました。 <li data-bbox="193 1326 1410 1514"> 2 原爆地蔵さん この慰霊碑は、当時石炭統制関係会社があった場所にあり、通称を「原爆地蔵さん」と呼ばれています。碑の中に、犠牲者76人の氏名をきざんだ銅板が納められています。 <li data-bbox="193 1565 1410 1753"> 3 建立の経緯 被爆により、社員77人のうち女性1人を除いて全員死亡しました。これら犠牲者の冥福を祈って、生き残った社員が北海道から北九州にわたる石炭関係業者に呼びかけて浄財を集め建立しました。 	